

令和 6 年度 公民館主催事業計画書

令和 6 年度～10 年度公民館事業計画における基本方針
1 開かれた公民館
2 問いかける公民館
3 地域とともに

公運審提出日 令和 6 年 8 月 21 日

	実施館	事業名	基本方針	期間・回数	事業概要	主な講師等
1	田無	防災講座 明日の命を守るために、私たちが できること 地震災害 ～火災編～	3	10月13日 日曜日 10時から12時 10月18日 金曜日 13時15分から4時30分 全2回	・過去の震災での火災事例をもとに、地震火災について学ぶ。 ・地震を想定した防災訓練に参加することで、いざという時に落ち着いて行動できるような判断力を養う。 ・市民が地域の災害リスクを正しく理解し、「自らの命は自らが守る」という自助の考え方と、非常時に市民同士で助け合うという共助の取り組みを考える。	廣井 悠（東京大学先端科学技術研究センター教授） 東京消防庁西東京消防署田無出張所隊員 坂本和稔（警視庁田無警察署警備課警備係主任巡查部長）
2	芝久保	第41回芝久保公民館まつり	1 3	10月26日 土曜日 9時20分から16時 10月27日 日曜日 9時20分から15時 全2回	・公民館を利用して活動する団体の活動成果発表の場、地域住民や参加団体の交流の場、及び日ごろ公民館を利用しない市民に公民館に関心を持ち、足を運んでもらう機会として実施する。 ・地域で活動する多様な団体がまつりの実行委員会で話し合いを重ね、まつりを創り上げていくプロセスを経験することで、団体間の関係性を築く機会とする。	

3	芝久保	現代的課題を考える講座（保育付き） しあわせココロ学 ～人や社会への思いやり～	1 2	令和6年11月1日から 令和7年1月24日 金曜日 10時から12時 全10回 ※保育説明会 10月24日（木曜日）	・コロナ後の働き方や生活様式の変化に伴い、ストレスを感じている人たちが増加している。そこで、ストレスに対する上手な対処方法、人とのコミュニケーション術、免疫力強化により身体を守る方法等を実践をとおして学び、地域の仲間と共に考えていける機会とする。 ・急速に地球温暖化が進んでいる中、毎日の暮らしの中で、各人ができることを見つけ、エンカル消費の実践をめざしていけるような機会を提供する。	石川文子（NPO法人子ども家庭リソースセンター所属、Nobody's perfect-Japan認定トレーナー） 行長万里（食品ロス削減料理研究家） 石井文由（明治薬科大学セルフメディケーション学研究室教授） 和田侑子（明治薬科大学セルフメディケーション学研究室講師） 山口真奈美（（一社）日本サステナブル・ラベル協会代表理事）
4	芝久保	多世代交流講座 掘って描くさつまいも ～みんなで収穫&五感でアート～	1 3	10月3日 日曜日 10時から11時30分 11月24日 日曜日 10時から12時 全2回	・公民館が世代間交流の場として活用されることを目指し、子どもや就労者、高齢者と幅広い世代が共に同じことを学び体験することで同じ地域に住む人との出会いや交流を提供する。 ・野菜の育成と収穫を学び、食について改めて考えるきっかけをつくる。 ・五感を感じながら創作を楽しむことで気持ちが和らぎ、脳を活性化させる「五感でアート」を体験する。	安田弘貴（やすだ農園） 大野恭裕（臨床美術士） 谷 いづ美（臨床美術士）
5	谷戸	中高生が企画する小学生向け防災講座 避難所サバイバル	1 3	10月20日 日曜日 12月14日 土曜日 10時から12時 3回 ※第3回の日程は未定	・中学生ボランティアが「小学生向け防災講座」の企画から主体的に関わり、防災を「自分ごと」として捉えることを学び合いながら、講座開催に向けた取り組みを実施する（第1回・第2回）。 ・講座終了後に、企画・実施のプロセスを自分たちでふりかえり・まとめ・発表の場を持つ（第3回、日時未定）。	小野修平（防災アドバイザー、ジョージ防災研究所代表）

6	谷戸	谷戸公民館開館40周年記念事業	3	年間を通して実施 ＜40周年記念式典＞ 11月4日 月曜日・祝日 10時から16時	1984（昭和59）年に開館した谷戸公民館は、本年8月1日に開館40周年を迎えた。この機会に、公民館活動団体・地域の協力団体・市民に広く呼びかけ、実行委員会を立ち上げ、年間を通して、様々な記念事業を実施する。加えて、近隣の小中学校に参加を呼びかけ、子どもたちに地域に関心を持ってもらう機会とすると共に、多世代が交流する場を目指す。 ＜40周年記念式典＞ 公民館活動団体による発表、座談会、落語ほか ＜その他事業＞ ロビー展示、記念誌発行、ほか	林家久蔵（西東京市PR親善大使、一般社団法人落語協会所属、落語家真打ち） 高井 正（座談会コーディネーター／西東京市公民館運営審議会委員、早稲田大学非常勤講師）
7	ひばりが丘	上映会 第1弾「僕とケアニンとおばあちゃんたちと。」 第2弾「僕とケアニンと島のおばあちゃんたちと。」	1	10月21日 11月18日 月曜日 13時から3時30分 2回	・ドキュメンタリー鑑賞を通して、認知症への理解を深め、高齢期において豊かに生きるとはということなのか、自分事として考えるきっかけとする。また、介護を必要としている高齢者がその人らしく生きるために必要な自立支援ケアや周りの人々との関わりについて理解するきっかけとする。 ・鑑賞後に意見交換の時間を設け、参加者各人の感想を共有し、多様な考え方があることを理解する機会とする。	
8	保谷駅前	高齢者対象講座 基本から学ぶスマートフォン	1	10月16日から 11月6日 水曜日 10時から12時 全4回	特にスマートフォンの操作が苦手な高齢者が、スマホ操作の基本から便利なアプリの使い方とインターネットの安全な活用に必要なことを学ぶ機会とする。	梅原昭彦（特定非営利活動法人西東京NPO推進センターセプロス代表） アシスタント：各回5人

9	保谷駅前	第15回 駅前フェスタ2024 ～みんな輝け駅前フェスタ～	1 3	10月19日 土曜日 10月20日 日曜日 10時から16時30分 ※展示は10月19日（土曜日）から10月25日（金曜日）	・保谷駅前公民館の利用団体や地域で学習活動等を進めている団体・個人が、日ごろの成果の発表や交流の場、参加者同士のつながりを形成していく機会として実施する。 ・多くの団体間の交流・情報交換ができるように、幅広く参加を呼びかけ、実行委員を募集し、実行委員会を中心にみんなで共に創り上げる地域イベントをめざす。	
10	保谷駅前	人権講座 こどもの貧困に向きあう地域をつくる	1 2 3	11月16日から 12月14日 土曜日 10時から12時 全5回	・現在進行中の物価高は経済弱者を直撃し「こどもの貧困」が更に深刻化することが懸念される。現場を知る講師の話を聞きながら、同じ地域で暮らす大人として、どのような支援ができるのか、具体的に考え合う。 ・11月16日は映画「猫と私ともう1人の猫」を上映する。	赤石千衣子（しんぐるまざーずふぉーらむ代表） 岸田久恵（猫の足あと代表） 牧野史子（介護者サポートネットワークセンターアラジン代表） 佐藤洋作（NPO法人文化学習協同ネットワーク代表）